

オープンハウスで寄せられた自由意見			
意見内訳	自由意見	意見数	合計
目的	オープンハウス、保護者説明会の意見などを公表することが住民・保護者の不信感を和らげるためには必要だと思う。	1	20
	オープンハウスの説明がわかりやすかった。	2	
	地域のまちづくりを早く進めてほしい。	4	
	車を減らせば新たな道路は必要ないので、車の規制をしてはどうか。	1	
	将来の環境変化も踏まえながら、交通量調査や説明会参加者などの数字をもって必要性を示し、学校（子ども）ファーストな計画にしてほしい。	3	
	自然や畑や体験農園は大切だ。新しい道路計画はストップするべき。	1	
	計画を見直してほしい。	4	
	地域住民の声を尊重してほしい。（70（50）年前の計画を施行することに疑問を感じる、学校を分断してまで進めるのはおかしい、学芸大通りを拡幅すれば都市計画道路の整備は不要、学芸大通りの交通量は減っている）	4	
学校	新しい学校の教育環境（渡り廊下の移動、桜の木の保全、第二運動場への距離、騒音・振動・排気ガス、安全性、死角、エレベーター、）が不安。	9	15
	大泉第二中学校と大泉南小学校は災害時避難場所にもなるので、防災面にも力を入れたうえで、老朽化や地震等を見据えた早期な建替えが必要である。	3	
	新しい校舎や温水プールが魅力的で、近くの第2グラウンドにより部活動が効率的に行えるため、早く新しくしてほしい。道路に反対する人たちが中学校を理由にしないで欲しい。	1	
	グラウンドの土が風で飛ばないように配慮や新校舎の住宅側に植樹しないで欲しい。	1	
	地域の方が使用できる運動場があると地域に開かれた学校になると思う。	1	

オープンハウスで寄せられた自由意見

意見内訳	自由意見	意見数	合計
道路	既存道路（ロードふじみ、学芸大通り、主要区道42号線）が危険な状況なので、都市計画道路の整備を早く進めてほしい。	5	9
	補助232号線の必要性がわからない。	2	
	道路整備による環境の悪化（騒音、振動、排ガス）が不安である。	1	
	当地区は住宅が密集しており地震時の火災リスクが高いが、都市計画道路の整備と沿道建物の不燃化により延焼を防ぐことができる。	1	
まちづくり	まちの防災性の向上に期待している。	3	7
	地域の自然や畑などの環境を大事にしてほしい。また都市計画道路沿いに高い建築物が立ち並ぶのが不安であり、高さ制限の設定をしてほしい。	1	
	消防活動困難区域がどれくらいなのか。道路整備によりどのくらい効果があるのか示してほしい。	1	
	既存道路（学芸大通り、ロードふじみなど）の安全対策をしてほしい。	2	
今後の進め方	定期的な事業進捗（今後の予定、計画）について説明を聞ける場を設けてほしい。	2	10
	また聞くこともあると思う。	1	
	先行して周辺セットバックなどを行い学校を含めた周辺環境の改善をしてはどうか。	1	
	事業化後の道路買収にて、移転先が現状よりも悪い条件では納得できない。	1	
	早く土地を売りたい。	1	
	今後の流れについて参考になった。	1	
	周辺住民への情報提供と説明会等の開催による地域住民からの意見収集を継続するべき。	2	
	今後の予定や時系列的な計画について、詳細な説明が展示されていると当事者や関係者としてイメージしやすい。	1	
合 計			61